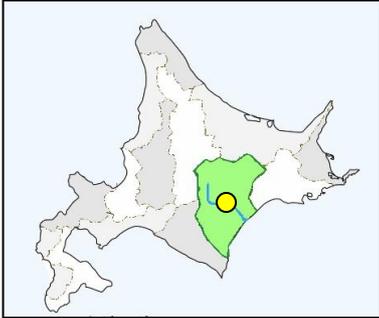


「病院と連携したウツベツ川の利活用と整備」



ウツベツ川について

ウツベツ川は北海道十勝地方を流れる十勝川の支流のひとつである帯広川のさらに支流で、市街地を流れる延長 14.2km、幅約 20m の河川です。アイヌ語「ウッペツ＝あばら骨のような川」に由来しています。ここでの諸活動は河川管理者の十勝総合振興局帯広建設管理部の協力を得て、隣接している病院と連携して実施しています。



ウツベツ川と隣接している病院

ウツベツ川沿いの病院附属保育園児及び入院患者さんに向けた活動



休憩用の巨石配置
(2020)



マユミ



ヤマグワ



川沿いフェンスへの動物写真
パネル設置 (2020)



保育園児と水生動物観察
(2020、2023)



ウツベツ川紹介パネル設置
協力 (2022)



病院関係者・入院患者さんに向けた
生物ガイド作成 (2023)

遡上するサクラマスのための流路の整備(2020)



背びれを出して遡上するサクラマス
(2019)



平坦で浅い河道を重機で掘削



掘削後、滞筋ができた水路

ふりがな 川や水辺の名称	うつべつがわ ウツベツ川(十勝川水系)	活動や事業の名称又は応募に当たってのテーマ
所在地	北海道 帯広市	病院と連携したウツベツ川の利活用と整備
応募者名(ふりがな) 所属団体名	室瀬秋宏(むろせ あきひろ) 十勝川中流部市民協働会議	